

令和5年度 事業報告書

令和5年度、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の事業を行った。

1 依知保育園拠点区分事業

次の令和5年度保育目標に基づき、保育事業を実施した。

- ・自他の生命を尊重し、安全に行動できる能力を身につける。
- ・心身に健康で忍耐力のある身体をつくる。
- ・自然を愛し友達を大切に、思いやりのある豊かな心を育てる。
- ・人とのかかわりの中で自主、協調の態度を養い、何事も最後までやり遂げる態度を養う。
- ・様々な体験を通して言葉への興味や関心を育て、創造性と道徳性の芽生えを培う。

(1) 保育の実施

ア 受け入れ保育園児の状況

	定員	実績	備考
5歳児	30人	20人	途中入園1人を含む。
4歳児	30人	20人	
3歳児	25人	18人	
2歳児	17人	13人	途中入園1人を含む。
1歳児	12人	12人	
0歳児	6人	3人	途中入園1人を含む。
合計	120人	86人	

イ 延長保育の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計 (延べ)	
標準	人数	4	6	8	5	4	8	4	4	6	2	3	6	60人
	回数	28	31	39	26	8	36	24	22	20	20	21	24	299回
短時間	人数	4	3	4	3	2	3	2	4	5	4	2	5	41人
	回数	4	3	5	3	2	6	2	6	10	4	6	7	58回

※ 標準：月平均5.0人 ※ 短時間：月平均3.4人

ウ 主な年間保育園行事の状況

コロナ禍での保育園運営も4年目を迎えたが、5月8日からは5類に移行されたことを踏まえ、引き続き感染症対策は行いながらも保護者参加行事を増やすことができた。初めて「保育参加」を3・4・5歳児クラスで行なった。園での生活する様子を見てもらい、一緒に給食を食べてもらうことが出来た。保護者からも好評であったため、5歳児のみ2月に2回目の保育参加を行った。

(7) 重点行事

英会話教室の実施

4・5歳児の園児が対象で、1回30分、年間24回（日本人講師14回、外国人講師10回）の教室を実施した。

年長児は1年間学んできたこともあり、初回から楽しんでいた。年中児も初回は緊張したものの2回目からは歌ったり、身体を動かしたりして、楽しんでいった。外国人講師に対しての抵抗もなく、どの子にも笑顔が見られた。皆、英語に対し非常に興味を示し、保育の向上に寄与できた。

(イ) 毎月定例で行う行事

	行事名	経過等
1	◎避難訓練	毎月行なうことにより、集合までの時間や移動時間が早くなった。
2	◎身体測定	自身の成長が分かるとともに数字にも興味を持つようになった。
3	誕生会	誕生児をみんなで祝う気持ちや思いやりの心が育つとともに、全園児の前に立つ勇気も身についてきた。
4	交通安全指導 (4・5歳児)	散歩等に行く際、交通ルールを守った行動がとれるようになってきた。
5	☆英会話教室 (4・5歳児)	英語に興味を持ち、簡単な質問にも答えられるようになった。

◎印・・・保育園運営の必須行事

☆印・・・本園の重点行事

(ウ) 毎年定例で行う行事

	行事名	経過等
1	◎健康診断	園児の成長及び健康状態の把握ができた。 (5月16日、11月10日)
2	◎尿検査	健康状態の把握ができた。(6月9日)
3	◎歯科健診	虫歯の把握と歯磨きの大切さを知ることができた。(5月18日)
4	防犯訓練	不審者対応の他、誘拐・連れ去りについての理解が深まった。(年6回)

◎印・・・保育園運営の必須行事

(エ) 保護者参加行事

期 日	行 事 名	経 過 等
4月3日(月)	入園・進級式	COVID-19 感染症拡大防止の為、入園式は中止。職員と園児で進級式を行い、進級した喜びをみんなで味わった。
6月6日～23日	保育参加 (3・4・5歳児)	保護者に保育に参加してもらうことで、園児の普段の様子や友達との関わりを見てもらえた。参加した保護者56名には、園児と共に給食を食べてもらう事も出来た。
9月5日(火)	園児引き渡し訓練	COVID-19 感染症拡大防止により0~3歳児と4~5歳児で出発時間を分けて訓練を行った。職場等から園までの所要時間を計測し、災害発生時の目安とする訓練を行った。
9月29日(金)	親子ふれあいデー (0・1・2歳児)	室内で行なうため、保護者は1名までの参加とした。親子で触れ合いながら楽しい時間を過ごすことが出来た。
10月20日(金)	運動会 (3・4・5歳児)	各家庭2名まで見学可能とした。園児は、最後まで一生懸命取り組んでおり、成長が感じられた。
12月15日(金)	クリスマス発表会	各家庭1名の見学可能とした。クラス毎に遊戯の発表後、プレゼントを手渡してもらい喜んでいた。
1月22日～ 2月29日	保育参加(5歳児)	2回目の保育参加を行い、子どもたちの成長を感じてもらう良い機会となった。保護者は、27名が参加した。
3月19日(火)	卒園式	卒園式は人数制限(保護者2名まで)と時間短縮して実施。一年間の成長が最も感じられ、就学する喜びを感じることができた。

(オ) その他の行事

月 日	行 事 名	経 過 等
5月26日(金)	お弁当持ちのお散歩(4・5歳児)	水辺の公園まで散歩に行き、お弁当は保育園に戻ってきて食べた。
6月4日(日)	ファミリーデー	家族形態の多様化に伴い、母の日と父の日を融合し「家族に感謝の気持ちを持つ」という意味の「ファミリーデー」を園独自に設定した。

6月12日(月)	交通安全 ・防犯教室	厚木警察署の職員を招き、交通ルールや不審者対応の話聞いた。白バイも来園し、見学することで身近に感じ、交通安全についてより考えるようになった。
6月16日(金)	プラネタリウム見学(5歳児)	バスへの乗降や公共の場所でのマナーを守りプラネタリウムを見学し、星について興味を持つことができた。
6月26日(月)	プール開き	おはらいをすることで子どもたちも安全に遊ぶ気持ちを持つことができた。
7月14日(金)	エレフェス (ぞう組=5歳児) ※ 20:30まで保育	友達とのつながりをより深めることができた。
9月4日(月)	プールじまい	今季のプールの終わりを伝えることにより、気持ちに区切りがついた。
9月15日(金)	園外保育(4・5歳児)～相模川ふれあい科学館～	水槽の中にいる魚の様子を眺め、いろいろな発見や驚きに興味や関心を持ちながら楽しむことができた。
9月22日(金)	園外保育 (0・1・2・3歳児)	大六天神社まで歩いていき、保育園にはない遊具でたくさん遊んだ。保育園に戻ってきてから、お弁当を食べ楽しい1日を過ごした。
10月26日(木)	花植体験 (4・5歳児)	JA主催でビオラの花をプランターに植える体験を行った。地域の人との関わりや苗の扱い方を学ぶ良い機会となった。
10月31日(火)	ハロウィン・パーティー	ハロウィンの風習等を伝えたり、仮装やゲームを行ったりして、園全体で楽しい1日を過ごすことができた。
11月2日(水)	お弁当持ちのお散歩(4・5歳児)	覚えた交通ルールを守りながら歩き、最後まで頑張る力がついてきた。
11月15日(水)	七五三参拝	由来を知り、実際に参拝することで、伝統行事を体感することができた。
11月22日(水)	消防士の招請	消防士、緊急車両を招請し、感謝の気持ちを持ち、役割や重要性を知ることができた。
12月26日(火)	もちつき会	年長児が順番に餅をつき、鏡餅を作り飾った。伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養うことができた。

1月22日(月)	食育の話(栄養士) 「好き嫌いをなく そうのエプロンシ アター」	苦手な子が多いピーマンについて のエプロンシアターを見て、食事の 時に興味・関心を持つようになった。
1月30日(火)	食育(4・5歳児) クッキーの型抜き 体験	クッキーの生地を伸ばした後、型 抜きをして楽しむことで、食べ物へ の興味や関心が高まった。
2月3日(金)	豆まき会	豆まきの由来を知り、豆をまく意 味等を知ることができた。
2月16日(金)	北小交流会	北小学校の都合により中止。
2月20日(火)	食育 ピザ作り体験 (3歳児)	ピザ生地に食材をトッピングする ことで、食べ物への興味や関心が高 まった。
2月26日(月)	依知小交流会	依知小学校1年生が学級閉鎖にな ったため中止。
2月27日(火)	食育(5歳児) パン作り体験	パン作りを通して、食べ物への興 味や関心が高まった。
3月8日(金)	観劇会(ゆうさん のマジカル・マジ ックショー)	マジックショーを見て、参加して 楽しい時間を過ごすことが出来た。
3月14日(木)	おもいで遠足 (メグミルク工場 見学・海老名総合 運動公園)(5歳児)	卒園前に楽しい時間の共有と思い 出作りができた。
3月15日(金)	依知小学校探検	校内を探検し小学生が勉強してい る姿等を見ることで、小学生になる 楽しみや期待を持つことが出来た。
3月18日(月)	生け花体験 (5歳児)	自分たちの卒園式を飾る為、花を 自由に活けて楽しみ、豊かな情操を 養うことができた。

(2) その他

ア 職員研修の実施

保育の質の向上を図るため、他機関による研修会への職員の派遣及び園内研修を行なった。

(ア) 他機関による研修会

期 日	主 催	研 修 内 容	派遣人数(人)
R5.5.13 R5.5.14	家庭ラボ	キャリアアップ研修 (マネジメント分野、全2回)	1
R5.6.1	ジャクエツ	遊具安全セミナー	1
R5.6.10 R5.6.11	家庭ラボ	キャリアアップ研修 (保健衛生・安全対策分野、 全2回)	1

R5. 6. 24 R5. 6. 25	家庭ラボ	キャリアアップ研修 (マネジメント分野、全2回)	1
R5. 6. 28 ～ R5. 10. 19	神奈川県保育会	キャリアアップ研修 (マネジメント分野、全4回)	1
R5. 7. 4 ～ R5. 7. 18	チャイルドフードラ ボ	キャリアアップ研修 (障害児保育分野、全3回)	1
R5. 7. 31 R5. 8. 1	家庭ラボ	キャリアアップ研修 (幼児教育分野、全2回)	1
R5. 8. 7 ～ R5. 8. 28	チャイルドフードラ ボ	キャリアアップ研修 (障害児保育分野、全3回)	1
R5. 9. 28	厚木市保育会	厚木市保育会研修会 「みんなが幸せになる保育」	1
R5. 7. 21 ～ R5. 8. 31	療育相談センター まめの木	乳幼児健康診査とその後の支援 事業について・厚木市の就学相 談 (オンデマンド)	15
R5. 11. 8	厚木市民間保育会	「子どもの人権とは」を改めて 考える	5
R5. 10. 17 ～ R6. 1. 15	厚木市民間保育会 保育士部会	魔法の手遊び (オンデマンド)	7
R5. 10. 17 ～ R6. 1. 14	療育相談センター まめの木	まめの木研修会 「自立ってなんだろう」 (オンデマンド)	14
R5. 12. 26 ～ R6. 1. 23	ポピンズ	キャリアアップ研修 (保護者支援・子育て支援分野) eラーニング(12.26～1.17) 集合研修(1.23)	1
R6. 1. 9 ～ R6. 1. 31	ポピンズ	キャリアアップ研修 (マネジメント分野) eラーニング(1.9～1.29) 集合研修(1.31)	1
R6. 2. 1 ～ R6. 3. 3	療育相談センター まめの木	まめの木研修会 「保育・支援のクッキング」 (オンデマンド)	9
R6. 1. 10 ～ R6. 2. 2	ポピンズ	キャリアアップ研修 (乳児保育分野) eラーニング(1.10～1.31) 集合研修(2.2)	1

(イ) 保育園に外部講師を招いて、多くの職員で研修内容を共有した。

期 日	講 師	研 修 内 容	参加人数(人)
R5. 10. 27	療育相談センター	まめの木出張講座	11
R5. 10. 31	まめの木	「社会性の発達」	

イ 実習生受け入れ

保育人材の育成・確保の一環として、4人の学生に対し、延べ41日の実習を受け入れ、保育業務について指導した。

その他、8人の看護学生に対し延べ12日の保育実習を受け入れた。

期 間	実習依頼元	人数(人)
5月15日～30日(12日間)	帝京短期大学	1
6月20日～22日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	2
6月27日～29日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	2
10月3日～5日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	2
10月11日～13日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	2
10月25日～27日(3日間)	横浜こども専門学校	1
11月20日～12月2日 (11日間)	フェリシアこども短期大学	1
2月5日～19日(10日間)	アルファ医療福祉専門学校	1
2月13日～17日(5日間)	横浜こども専門学校	1

ウ 中高生の受け入れ

保育の仕事及び保育園の理解の一環として近隣の中学生・高校生の職場体験を受け入れた

- (ア) 神奈川県立愛川高等学校 1名、3日間
- (イ) 私立旭丘高等学校 2名、延べ9日間
- (ウ) 厚木市立藤塚中学校 2名、2日間
- (エ) 厚木市立依知中学校 2名、2日間

エ 保育園施設の整備事業の実施

(ア) 浄化槽放流ポンプ及びマンホールの交換工事

浄化槽放流ポンプが老朽化したため、交換工事を実施するとともに、マンホールのふたの交換及び電源コードを地中に埋める工事も行い、安全性や環境の整備を図った。

(イ) 空調設備の更新工事

空調設備の老朽化、故障等により、厨房とあひる組(1階)の更新工事を実施した。

厨房については、空調設備の基盤の交換工事を実施し、あひる組(1階)の空調設備は、老朽化により空調設備全体を交換した。

(ウ) 園庭遊具撤去工事

園庭の鉄製遊具の老朽化が顕著にみられ、園児の安全を考え、ジャングルジム、鉄棒等すべて撤去した。

(エ) 駐車場花壇切断加工補修工事

福祉サービス第三者評価の受審に伴う保護者アンケートの中に駐車場から出る時に左に曲がりにくいという意見もあったため、花壇の一部を切断加工補修を行ない、駐車場を利用しやすくなるように改善した。

オ 福祉サービス第三者評価の受審

第三者評価を受審したことで、改善すべき点等が明らかになり、サービスの質の向上に向けた取り組みの具体的な目標が設定できた。今後は職員間で課題を共有し、目標に向けて一つずつ丁寧に取り組んでいく。

第三者評価結果は、独立行政法人福祉医療機構ホームページの「福祉サービス第三者評価情報」内に公表され、本会ホームページでも第三者評価結果報告書を公開しました。

2 荻野すみれ愛児園拠点区分事業

次の令和5年度保育目標に基づき、保育事業を実施した。

- ・健康な身体の育成と日常生活の良い習慣を体得させる。
- ・集団生活を通して思いやり、礼儀、協力、責任、忍耐など円満な生活態度と自主的生活態度を養う。
- ・自然や様々な体験を通して言葉への興味や関心を育て、豊かな情操、思考力、表現力、創造性の芽生えを培う。
- ・子ども一人一人の人権・人格を尊重するとともに、子どもの健全な心身の成長・発達を促し、最善の利益を考慮した個々に寄り添う適切な保育を行う。

(1) 保育の実施

ア 受け入れ保育園児の状況

	定員	実績	備考
5歳児	35人	30人	
4歳児	35人	27人	途中退園2人を含む。
3歳児	30人	26人	途中入園1人、途中退園1人を含む。
2歳児	20人	25人	途中入園2人、途中退園3人を含む。
1歳児	18人	16人	
0歳児	12人	9人	途中入園1人を含む。
合計	150人	133人	途中入園4人、途中退園6人

イ 延長保育の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計 (延べ)
標準	人数	7	4	10	8	13	9	7	10	9	8	11	11	107人
	回数	18	13	22	19	22	16	15	17	19	12	22	22	217回
短時間	人数	0	5	1	3	3	2	3	1	0	1	1	3	23人
	回数	0	6	1	14	3	2	4	1	0	1	1	6	39回

※ 標準：月平均8.9人利用 ※ 短時間：月平均1.9人利用

ウ 主な年間保育園行事の状況

COVID-19 感染症による影響もなくなったが、引き続き感染予防対策を十分に
行い、通常通りに保護者参加の行事を行うことができ、保護者にも大変喜ばれた。

(ア) 重点取り組み行事

英語教室の実施

4歳児と5歳児を対象に1回30分の教室を年間24回(内、日本人講師
14回、外国人講師10回)受講した。

英語教室があることが定着して、楽しみにしている様子がうかがえ、特に5
歳児は、2年間英語に触れる機会を持つことができるので、日頃の会話の中
でも英語を使う場面も見られるようになってきている。4歳児も回数を重ねるたびに
英語に興味を持ち、英語に馴染んでいる様子が見られ、外国人講師にも慣れ親
しみ、楽しんで受講しているため、保育の向上に寄与できた。

(イ) 毎月定例で行う行事

	行事名	経過等
1	◎避難訓練	訓練時以外でも、合図により咄嗟の行動がとれるようになり、命を守る行動が身についた。
2	◎身長体重測定	成長の喜びとともに、健康状態の把握ができた。
3	誕生会	全園児が集まって行い、友だちの成長を祝う気持ちや思いやりを養うことができた。誕生日シールを作成し、誕生日に胸に貼って登園するようにし、「おめでとう」と声をかけ、園全体で祝うことができた。誕生児も大勢に声を掛けられ、照れながらも喜ぶ様子が見られた。
4	交通安全指導 (3・4・5歳児)	交通ルールを理解し守ることで、命の大切さも学ぶことができた。
5	☆英語教室 (4・5歳児)	英語を通して、言葉への興味や表現力を培うことができた。
6	運動の日 (4・5歳児)	様々な運動に興味を持ち、健康な身体の育成が図れた。
7	リトミック (1～5歳児)	音楽や歌に合わせて体を動かし、表現する楽しさや、リズム感を養うことができた。

◎印・・・保育園運営の必須行事

☆印・・・本園の重点取り組み行事

(ウ) 毎年定例で行う行事

	行事名	経過等
1	◎健康診断	園児の成長及び健康状態の把握ができた。 (4月19日、10月20日)
2	◎歯科健診	虫歯の把握と歯磨きの大切さを知ることができた。 (5月29日)
3	尿検査	健康状態の把握ができた。(5月22日)
4	防犯訓練	不審者対応の他、誘拐・連れ去りについての理解が深まった。(年4回)

◎印・・・保育園運営の必須行事

(エ) 保護者参加行事

	行事名	経過等
4月3日(月)	入園面談	新たな気持ちで入園を意識し、保護者との情報共有ができた。
5月11日(木)	園児引渡し訓練	実際に災害が起きた時の行動を家族で話し合うきっかけになった。
5月23日(火)～ 5月26日(金)	保育参観 (3・4・5歳児)	子どもの園での生活を見てもらうことができ、様子について共有できた。
6月5日(月)～ 6月8日(水)	保育参観 (0・1・2歳児)	園での活動の様子や子ども同士の間などを見てもらえた。

6月12日(月)～ 6月16日(金)	個人面談(5歳児)	感染予防対策を十分に行い、間隔を開けて行い、園児について情報を共有し、家庭と園との連携が図れた。
6月19日(月)～ 6月23日(金)	個人面談(4歳児)	
6月26日(月)～ 6月30日(金)	個人面談(3歳児)	
10月6日(金)	運動会 (3・4・5歳児)	遊技は各クラスで発表、競技は3・4・5歳児の縦割り保育で行った。保護者にも観覧してもらうことができた。
11月25日(土)	給食試食会 はし講習会	インフルエンザの影響により中止。
1月26日(金)	おゆうぎ会 (3・4・5歳児)	保護者観覧は2名とし、子どもたちの頑張る姿を見てもらうことができた。その他写真・動画の撮影を行った。
1月29日(月)～ 2月1日(木)	保育参加 (0・1・2歳児)	子どもたちの成長を感じてもらえ、親子で一緒に活動する楽しさを味わってもらうことができた。
2月13日(火)～ 2月16日(金)	個人面談(2歳児)	感染予防対策を徹底し間隔を開けて行い、園児について情報を共有し、家庭と園との連携が図れた。
3月22日(金)	卒園式(5歳児)	参加者を保護者2名として行い、子どもの成長した姿を見てもらうことができた。

(オ) その他の行事

	行 事 名	経 過 等
4月3日(月)	進級式	進級を自覚し、喜んでいる様子が見えかけた。
5月11日(木)	ひまわりの種まき (5歳児)	地域のお年寄りと交流を持ちながら、近所の田んぼでひまわりの種まきを行った。
5月16日(火)	園外保育(3歳児)	近隣の公園に出かけ、楽しく活動することができた。手作りのお弁当をととても喜んでいた。
5月17日(水)	園外保育(5歳児)	
5月18日(木)	園外保育(4歳児)	
6月9日(金)	子ども防犯教室	神奈川県くらし安全課の出張講座として指導していただき、日頃の防犯教育に役立てることができた。
6月12日(月) ～9月1日(金)	プール開き プール遊び	1日1クラスにし、工夫しながら余裕をもってプール遊びを楽しむことができた。
6月21日(水)	厚木市演劇鑑賞会 参加 (5歳児)	厚木市文化会館において、「三匹のこぶた」の人形劇を観賞し、楽しむことができた。

6月27日(火)	プラネタリウム見学(5歳児)	バスを貸切って行くことができた。自然の神秘に興味を持ち、創造性を培い、夏の星座に興味を持てた。
6月30日(金)	デイキャンプ (5歳児)	日頃できない活動を友だちと行うことで、工夫したり協力したりし、自主的な生活態度を養う一助になった。
7月7日(木)	七夕会	日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
7月13日(木)	すみれちびっこ夏まつり (0・1・2歳児)	職員手作りのゲームコーナーや園児手作りのお店のコーナーを回り、夏の楽しいひと時を過ごすことができた。
7月14日(金)	すみれふれあい夏まつり (3・4・5歳児)	
9月1日(金)	プールおさめ	安全にプールが使用できたことに感謝することができた。
9月6日(水)	神奈川 シェイクアウト	シェイクアウト運動への参加を機に咄嗟の判断と行動が素早くできるようになった。
9月15日(金)	おじいちゃん・ おばあちゃんデー (5歳児)	園への招待は中止し、かわりに手紙を送った。
10月17日(火)	園外保育 (3・4・5歳児)	近隣の公園に出かけ、楽しく過ごすとともに、手作りのお弁当を楽しんだ。
11月2日(木)	芋掘り(4・5歳児)	自然との触れ合いと収穫の喜びを感じる事ができた。
11月21日(火)	北消防署見学 (5歳児)	日頃の感謝を込めてプレゼントを渡し、間近で消防車を見せられてうれしかった。
11月21日(火)	駐在所訪問 (4歳児)	日頃お世話になっている駐在さんを身近に感じることができた。
12月5日(火)	花育(5歳児)	神奈川県主催の花セラピーの方の指導により、花を身近に感じ植物を大切に育てる心を育むことができた。
12月8日(金)	もちつき会	年末の行事に関心を持つとともに、もち米がお餅になるまでの工程を知ることができた。5歳児は鏡餅づくりを経験した。
12月20日(水)	うどんづくり (5歳児)	栄養士の指導により、小麦粉からうどん作りを体験し、水と塩を混ぜて捏ねることで出来上がる不思議さを感じ、味わうことができた。

12月22日(金)	クリスマス会	出し物を楽しむだけでなく、様々な行事には意味があることを学べた。
1月9日(火)	ししまい	日本の伝統文化に触れ、興味・関心を持つことができた。
2月2日(金)	節分(豆まき)会	日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
2月8日(木)	交通安全教室 (3・4・5歳児)	インフルエンザの感染増加により中止
2月20日(火)	おもいで遠足 (5歳児)	子ども会議で行き先を子どもたちが何度も話し合い決定した、平塚総合公園で友達との思い出づくりとともに、絆を深めることができた。
2月26日(月)	荻野小交流会 (5歳児)	小学校内でのインフルエンザの感染増加により中止
3月1日(金)	ひなまつり	日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
3月7日(木)	鳶尾小交流会 (5歳児)	1年生の授業のようすや学校生活についての様子を見ることができ、就学を楽しみにすることができた。
3月12日(火)	総合避難訓練 (避難・通報・消火)	119番への通報のタイミングの重要性と、命を守る大切さを知ることができた。
3月19日(火)	フラワーアレンジメント	花育での経験を活かし、卒園への思いを込めて卒園式で飾る花のアレンジメントをした。
3月19日(火)	お別れ会食会 (4・5歳児)	5歳児のリクエストにより、buffet形式の給食で、日頃給食を作ってくれる栄養士や調理師に感謝し、残さず食べられるようになった喜びを共有できた。

(2) その他

ア 職員研修の実施

保育の質の向上を図るため、他機関による研修会への職員の派遣及び園内研修を行なった。

(ア) 他機関による研修会

期 日	主 催	研 修 内 容	派遣人数(人)
R5.6.28	神奈川県保育会	マネジメント 組織目標の設定	1
R5.7.5	神奈川県保育会	マネジメント 組織マネジメントの理解	1

R5. 8. 23	厚木市民間保育会 保育士部会	5歳児担任交流会 まめの木出張講座「感覚統合」	1
R5. 8. 25	横浜女子短期大学	新人保育者の育て方	1
R5. 8. 31	横浜女子短期大学	園長研修①(オンライン)	1
R5. 9. 7	横浜女子短期大学	主体性を育むアクティブ ラーニング	1
R5. 9. 14	横浜女子短期大学	園長研修②(オンライン)	1
R5. 9. 22	横浜女子短期大学	父親の子育てを支える	1
R5. 9. 25	まめの木	まめの木について	1
R5. 9. 28	厚木市保育会	みんなが幸せになる保育	3
R5. 10. 1～ R6. 3. 1	家庭ラボ	マネジメント研修6回 オンデマンド・ライブ配信	1
R5. 10. 4	横浜女子短期大学	園における気になる子どもへの 対応	1
R5. 10. 4	神奈川県保育会	保育士の育成	1
R5. 10. 6	横浜女子短期大学	幼児の発達特徴	1
R5. 10. 10	横浜女子短期大学	保護者との関係で生じる問題 とその対応に必要なスキル	1
R5. 10. 19	神奈川県保育会	苦情解決の取り組み	1
R5. 10. 24	横浜女子短期大学	カウンセリングの基本的な知識 と援助モデル	1
R5. 10. 25	横浜女子短期大学	リーダーのためのコミュニ ケーション技術	1
R5. 11. 2	神奈川県保育会	乳児保育の指導計画及び評価	1
R5. 11. 7	横浜女子短期大学	カウンセリングを生かした保 護者の対応①	1
R5. 11. 7	まめの木	保護者支援のクッキング①	1
R5. 11. 8	厚木市民間保育会 保育士部会	こどもの人権	2
R5. 11. 10	厚木市保育会	わらべうた	1
R5. 11. 17	横浜女子短期大学	職場のメンタルヘルス対策	1
R5. 11. 20	横浜女子短期大学	子育て支援の現状と課題	1
R5. 11. 21	横浜女子短期大学	カウンセリングを生かした保 護者の対応②	1
R5. 11. 28	まめの木	保育支援のクッキング②	1
R5. 11. 30	横浜女子短期大学	幼児教育と学校教育との滑ら かな接続	1
R5. 12. 5	横浜女子短期大学	カウンセリングを生かした保 護者の対応③	1
R5. 12. 8	横浜女子短期大学	地域に根ざした子育て支援	1

R5. 12. 26～ R6. 1. 17	ポピンズ	保護者支援 4 回 eラーニング	1
R5. 12. 27 R5. 12. 28	まめの木	自立ってなんだろう (オンライン)	4
R6. 1. 20 R6. 1. 21	家庭ラボ	幼児教育	1
R6. 1. 22	横浜女子短期大学	保育に求められるリーダー シップの育成	1
R6. 1. 23	横浜女子短期大学	幼児教育講座	1
R6. 1. 23	ポピンズ	保護者支援・子育て支援	1
R6. 2. 5	横浜女子短期大学	人材育成におけるリフレク ションとは	1
R6. 2. 7	厚木市家庭相談課	子どもの気づき啓発研修	1
R6. 2. 8	ひよこ園	頭のセットを変えてみように	1
R6. 2. 27	横浜女子短期大学	保護者支援・子育て支援	1
R6. 2. 29	横浜女子短期大学	幼児教育講座 子どもの心と体	1
R6. 3. 9 R6. 3. 10	家庭ラボ	障害児保育 障害児の理解・発達の援助	1

(イ) 園内研修

職員グループによる調査・研究内容を他の職員と共有した。

期 日	調 査 ・ 研 究 内 容	参加人数(人)
R5. 7. 19	まめの木出張講座 ～子どもの行動を分析する～	25
R5. 10. 26	保育の安全について	25
R6. 1. 7	不適切保育について	24
R6. 1. 27	保護者支援について	24

イ 実習生の受け入れ

保育人材の育成・確保の一環として、5人の学生に対し、延べ39日の実習を受け入れ、保育業務について指導した。

その他、16人の看護学生に対し延べ18日の保育実習を受け入れた。

期 間	実習依頼元	人数
6月5日～6月7日(3日間)	厚木看護専門学校	3名
6月20日～6月22日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	3名
6月27日～6月29日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	3名
8月14日～8月16日(3日間)	帝京大学	1名
9月4日～9月20日(12日間)	和泉短期大学	1名
10月2日～10月4日(3日間)	厚木看護専門学校	2名
10月11日～10月13日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	2名
11月27日～11月29日(3日間)	厚木看護専門学校	3名
2月5日～2月19日(12日間)	横浜創英大学	1名
2月13日～2月29日(12日間)	和泉短期大学	2名

ウ 中高生の受け入れ

保育の仕事及び保育園の理解の一環として近隣の中学生・高校生の職場体験を受け入れた

(ア) 神奈川県立厚木北高等学校 3名、延べ3日間

(イ) 厚木市立荻野中学校 3名、1日

エ 保育園施設の整備事業の実施

(ア) 廊下絨毯張替え(フローリング化)工事

社会福祉充実計画の一環として、1階・2階の廊下及び階段をクッションフロア敷きへの改修工事を実施した。

絨毯敷きよりクッション性のあるものに変更したことで、安全性に加え、汚れに強く拭き取りやすく衛生面においても優れており、保育環境の向上が図られた。

(イ) 小規模の修繕工事

必要に応じて、適宜実施した。

3 法人本部拠点区分事業

(1) 理事会の開催

法人の業務執行の決定、理事の職務執行の監督等を行うため、理事会を開催した。

	期 日	審議事項等
1	令和5年6月5日	(1) 報告事項 ア 理事長の職務執行状況の報告 イ 指導監査の結果について (2) 決議事項 ア 令和4年度 事業報告の承認について イ 令和4年度 決算の承認について ウ 社会福祉法人若葉会 定款の一部を改正する定款について エ 給与規程の一部を改正する規程について オ 依知保育園規則の一部を改正する 規則について カ 役員候補者の提案について キ 定時評議員会の招集について
2	令和5年6月29日	理事長の選定について
3	令和6年1月29日	(1) 報告事項 理事長の職務執行状況の報告 (2) 決議事項 ア 給与規程の一部を改正する規程について イ 就業規則の一部を改正する規則について
4	令和6年3月25日	決議事項 (1) 令和5年度第1次収支補正予算について (2) 荻野すみれ愛児園 園長の選任について (3) 令和6年度事業計画について (4) 令和6年度収支予算について (5) 給与規程の一部を改正する規程について

(2) 評議員会の開催

決算に係る計算書類の承認等を行うため、評議員会を開催した。

	期 日	審議事項等
	令和5年6月28日 (定時評議員会)	(1) 報告事項 令和4年度事業報告について (2) 決議事項 ア 令和4年度 計算書類（貸借対照表及び収 支計算書及び財産目録）の承認について イ 社会福祉法人若葉会 定款の一部を改正する定款について ウ 役員の選任について

(3) 本会監事による監査

本会監事により、理事の職務の執行を監査した。

期 日	監 査 事 項
令和5年5月23日	(1) 理事の業務執行の状況について (2) 法人の財産の状況について

(4) 社会福祉充実計画の進行管理

依知保育園・荻野すみれ愛児園における社会福祉充実計画に基づく実施事業の進行管理を行った。